

## 会議録

会議の名称	平成19年度 西東京市青少年問題協議会 臨時会
開催日時	平成19年10月9日(火) 午前10時00分から午前11時50分まで
開催場所	田無庁舎5階 502会議室
出席者	委員；大塚委員、大松委員、角田委員、長坂委員、嶋田委員、住田委員、堀尾委員、本間委員、松沢委員、丸山委員、森田委員、森(信)委員(五十音順) 欠席；内田委員、木曾委員、中野委員 事務局；二谷子育て支援部長、大川旧子育て支援課長(現納税課長)、森下子育て支援課長、伊藤児童青少年課長、原児童青少年課主査、荒木調整係長、調整係主事 後藤、調整係主事 矢部
議題	1 「西東京市の青少年像 提言(案)」について 2 その他
会議資料の名称	・会議次第 ・青少年問題協議会委員名簿 ・事務局職員名簿 ・「西東京市の青少年像 提言(案)」 ・「第6回西東京市歩け歩け会」チラシ
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会議内容	
<p>発言者名： 発言内容 係長 定刻となったので、協議会を始めたいと思う。まずは座長からご挨拶をいただきたい。</p> <p>座長 本来なら、7月の定例会で最後であったが、専門部会での審議が残ってしまった。本日承認をいただくため、臨時会を開かせていただいた。会長は本日欠席であるため、私からご挨拶させていただきます。</p> <p>長く暑い夏であったが、急激に寒くなり、体調を崩しがちであるが、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。最後の会議であるので、みなさんのご意見をたくさんいただき、有意義な会にしたいと思う。秋はさまざまな行事があり、みなさんお忙しいと思うが、ご協力をお願いしたい。</p> <p>係長 まずは欠席者の報告をさせていただきます。</p> <p>欠席者報告 10月1日付で人事異動があったため、部長より報告させていただきます。</p>	

部長

お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。先ほど係長より話のあったとおり、10月1日付で人事異動があり、子育て支援部の管理職の異動があったため、ご報告させていただきたい。

事務局職員紹介

係長

続いて資料説明と報告事項に移らせていただきたい。

配布資料の確認

係長

それでは審議に移らせていただきたい。進行は座長にお願いしたい。

座長

それでは議題に入る前に、前回の会議録をご確認いただきたい。ご意見があれば伺いたい。なければこの内容でご承認いただけるか。

委員一同

異議なし。

座長

それでは確定とさせていただきます。

続いて議題に入りたい。内容については専門部会長よりご報告をお願いしたい。

A委員

専門部会の審議について、みなさまへのご提示が遅くなったことをまずお詫びしたい。

事務局より送付させていただいた提言（案）と、本日お配りしたものは内容が異なっているので、確認していただきたい。内容についての変更はないが、委員の方々よりご意見をいただき検討した結果、項目を入れ替えている箇所がある。

「4 西東京市の青少年像」を「2」へ変更した。それに伴い、「2 青少年問題協議会の在り方について」が「3」へ、「3 子育て支援施策の進捗状況と今後の課題」が「4」となった。

「2 西東京市の青少年像」の「1 青少年育成の課題」について、<青少年や大人そして社会の問題点>を文章の始めに移動した。

「4 子育て支援施策の進捗状況と今後の課題」について、最後にあった注意書きの部分の文章を始めに移動した。

また、誤字等の訂正については、事務局に依頼したい。ご意見を伺いたい。

(注)項目番号の数字は提言の本文中ではローマ数字を使用。

座長

専門部会長よりご報告いただいた。事務局への訂正等の依頼を、期日を決めてお願い

していたところであるが、改めてご意見があれば伺いたい。

A委員

補足であるが、中間報告として提出されたものを読んでも、各課へ細部に亘って提言しているのので、再度事務分掌について各課へ内容の確認を依頼したが、その際に提言内容の変更を依頼してきた課については、できないことを伝えてある。

もしご意見がない場合はこのまま提言として、提出されることとなるので、ぜひご意見をいただきたい。

B委員

20ページにある「危機管理室」への提言であるが、「補助金のあり方も検討するべき」とあるが、具体的にはどういったことか。

A委員

ご存知かと思うが、現状の補助金は半額であり、防犯活動をしている団体はほとんど自主財源が少ないか、無いというところである。防犯グッズを買うのも難しい。そういった団体への補助金を考えてほしいということである。

育成会でもそうであるが、自主財源が少ないので腕章を買うのも苦労している。

B委員

防犯の補助金について行政では、一定の自主財源を持った団体が補助を受けるということになっているようであるが、自身が活動し、また保護者と接する中で、財源がないことがわかる。腕章も買えないところもある。そのためいろいろなやり繰りをして、防犯グッズを準備しているようである。そういうことでも、要望していきたいのは財源を確保してほしいということである。自身もいろいろなところで「事が起きてしまったからでは遅い」と言っているが、「事が起きてしまう前に何をするか」を訴えていきたい。

「はじめに」のところにあるように、答申や提言をどの方向で具体化していくのかが見えてこない。当初は事務局から方向性が示されていたと思うが、その後はわからなくなってしまった。この提言が、市全体の職場でどのように生かされていくのか疑問である。担当だけが受けるのではなく、全職場が関係しているのであるから「これらの問題についてどう取り組むべきか」を考えなければならない。

青少年の問題についても、もっと財源を使うべきだと思う。「少子化」といわれているのであるから、今の子どもたちを健全に育てていくために財源を使うことは必要である。首脳部会議などで充分議論されるべきではないか。

A委員

専門部会長をさせていただいて、「西東京市の青少年像」を考えると、四つの柱を市報の隅などに載せて広報し、「西東京市はこのように子どもを育てていきたい」ということを、市長にも申し上げたい。「子どもをよく育てよう」はみんなの思いだと思う。そこを汲んでいただきたい。

B委員のおっしゃっていたことであるが、居場所の問題は前回児童青少年課長より報告があったが、児童館の建て替えについても子どもの意見を取り入れてくれているので、少しずつではあるが進歩していると思う。他市の施設を見ても西東京市はよい方向に向かっていると思う。言い続けることが必要だと思う。

座長

自身も少しずつ進んでいると感じている。委員としていろいろな目で見守っていき、事あるごとに声を出していく必要があると思う。みなさんの声も続けて伺っていききたい

と思う。

ご意見がなければこれを正式な提言として承認いただくことでよろしいか。

委員一同

異議なし。

座長

それではこの内容で提言としたい。

A委員

一点補足であるが、誤字等については専門部会長として責任を持って訂正させていただくということよろしいか。

座長

専門部会長のご意見についてはよろしいか。

委員一同

異議なし。

座長

それでは専門部会長にお願いしたい。

C委員

提出はいつになるのか。

部長

本日承認をいただいたので、早急に日程を調整したい。

座長

それでは日程の調整をしていただきたい。提出の際に立ち会うのは座長と専門部会長でよろしいか。

委員一同

異議なし。

座長

では日程の調整を事務局にお願いしたい。

今回は臨時会であるため、議題がなければこの後は情報交換とさせていただきたい。

各委員の情報交換

以上にて終了。